

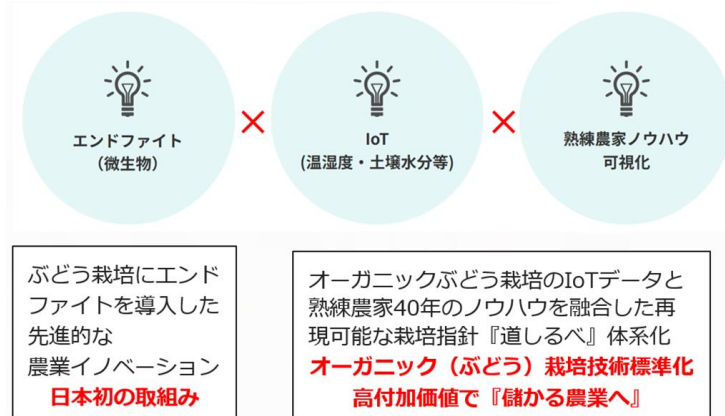
(株)茨城テック

■ 実証実験の内容：

微生物・IoT・ノウハウ融合による次世代スマート農業実証
～熟練知見の再現と可視化で、誰もが実践可能な

■ 研究シーズの概要：

オーガニック農業モデルを構築～
病害抑制や生育促進に効果がある微生物を使用した
ブドウのオーガニック栽培技術の実証、またIoTセンサー
を活用したデータ分析により農家のノウハウを可視化し、
誰もが再現可能な栽培モデルの開発を行う。
高付加価値農業のビジネス展開を可能にすることで、
地域農業の再生・新規就農者の増加を図る。



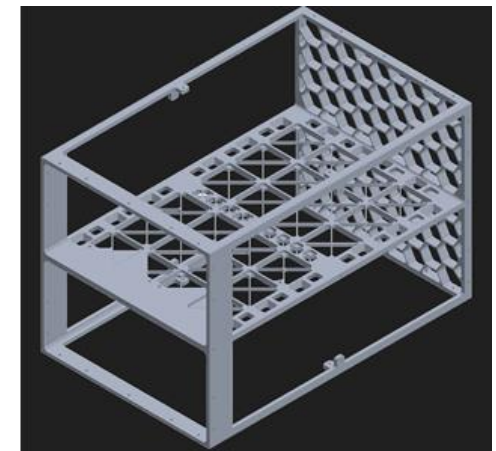
(株)菊池精機

■ 実証実験の内容：

超小型人工衛星用構体における信頼性実証試験

■ 研究シーズの概要：

超小型人工衛星を支える構造体の新しい締結技術実用化に向けた開発、信頼性評価の実証を行うことにより、地域中小企業のものづくり力を活かした宇宙産業分野への展開を推進し、茨城県における宇宙関連部品の供給基盤強化を図る。



超小型人工衛星用構体「SCS」

(株)KENQ

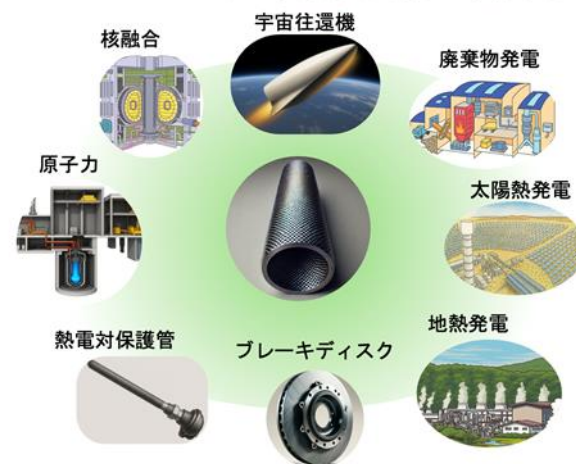
■ 実証実験の内容：

高性能セラミックス材料向け原料合成実証

■ 研究シーズの概要：

軽量かつ耐熱性や耐環境性を持つセラミックス基複合材料 (CMC)の原料となるポリマーの安定供給を可能にする合成技術の実証を行うことで、県内に多数集積するCMCの活用が期待される宇宙・原子力・材料科学等の先端分野の研究拠点や企業の技術基盤強化を図る。

CMCはフロンティア市場を切り開く革新素材



Veneno Technologies(株)

■ 実証実験の内容：

植物葉の気孔の数を増加させる作用を持つことが知られている植物ペプチドホルモンのストマジエンを肥料などとして利用することを目指した実証実験

■ 研究シーズの概要：

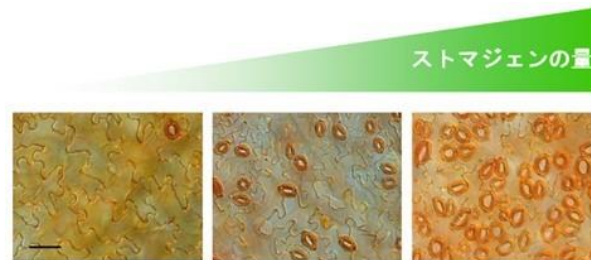
ストマジエンにより葉の気孔の数が増え、気孔からの二酸化炭素取込み量が増加し作物の収量が増加する効果などの確認、実証を行うことで、農業生産量の多い地域である本県の農業分野への貢献を図る。



農林水産省による
「みどりの食料システム戦略」の策定。



化学農薬から環境にやさしいペプチド農薬への転換に先鞭を付ける。



ストマジエンの量と気孔の数の関係
京都大学HPより引用

https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/archive/prev/news_data/h/h1/news6/2009/091210_1